

# レファ通

～レファレンス通信～

No. 4  
2010. 3. 10  
石川県立図書館  
利用サービスグループ

実際に受けた  
事例を紹介します。

## 快刀乱麻、回答乱麻！ 4 昔の地図を見る

Q. 江戸時代の東山の茶屋街の様子を知りたいのですが、地図などがありますか？



A. 江戸時代の東山茶屋街の様子がわかる資料として、  
・『浅野川茶屋町創立の図』K290.3-326  
・『金沢市東山ひがし伝統的建造物群 保存対策調査報告書』 K520-1022  
・『旧東のくるわ』K520-1024  
があります。

ほかに茶屋街の件名ファイル(※)もあります。

※件名ファイルはその事柄についての新聞の切抜などを集めたものです。加賀友禅や金沢城、トキ、石川ミリオンスターズ、いしる(いしり)、百姓一揆、特産物、伝統芸能など、およそ 1000 件のファイルがあります。(調査相談カウンターでご覧いただけます。)

調べたいことがあれば、お気軽に

調査相談カウンターまでご相談ください。

電話:076-223-9575 FAX:076-222-2531

メール:chosa@pref.ishikawa.lg.jp



## 絵図・地図 インターネットで閲覧できる貴重な資料

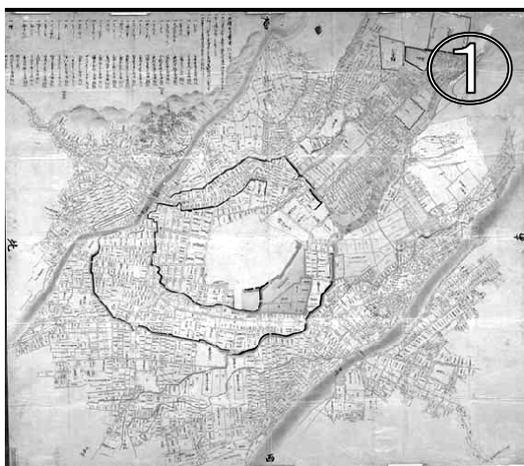
1月の間、閲覧室内に当館所蔵の ATLAS NOUVEAV が見られる、タッチパネル(KuKuRI)が設置されていましたが、ご覧になられたでしょうか。



アトラスヌーボー  
**ATLAS NOUVEAV** (世界新地図帖) 銅版(彩色)1692年  
18世紀中頃、オランダ商館長イサーク・ティチング (ISAAK TITSINGH)(?-1812)から福知山藩主朽木昌綱(1750-1802)に贈られ、その後加賀藩主前田家の所蔵となった世界地図。

このタッチパネルは見やすく、どなたでも気軽にご利用いただけたかと思います。貴重資料などは資料保存の為、原本が見られないことがあります。代わりにマイクロフィルムや複製本、インターネットのデジタル画像等で閲覧できるものがあります。今回は、アトラスヌーボーを始めとしてインターネットで閲覧できる古地図・絵図をご紹介します。

- ①延宝金沢図 延宝期(1673-1681)に成立した金沢城下の絵図。郷土史家森田柿園(1823-1908)のコレクション。
- ②吉田氏自筆能登国図 高松、宝達より能登国を描いた図。吉田軌中と森田柿園の朱書がある。
- ③加越能三州郡分略絵図 越中国射水郡の和算家・測量家・天文家である石黒信由(1760-1836)が、文政8年(1825)に作図した加賀・越中・能登三国の絵図。
- ④加賀能登越中接壤図 石黒信由が作図した加賀・越中・能登三国の絵図を天保12年(1841)に写したもの。
- ⑤七尾港, 宮津港, 敦賀港, 三国港図 イギリス船サーペント号が慶応3年(1867)七尾港を測量した時の海図。
- ⑥金沢町図 金沢を東西南北4郷に色分したもの。
- ⑦加賀国略絵図 27区に分けられた村々の区を識別できるように示した絵図。



石川県立図書館のホームページの貴重資料ライブラリーで閲覧できます。ぜひ一度ご覧下さい。

